

大垣北高関東同窓会報

第37号

平成28年9月1日発行
大垣北高関東同窓会事務局
東京都中央区日本橋小網町
18-20-1005

TEL:03-3941-1612

会長挨拶

皆様にはご健勝にてお過ごしのことと存じます。さて、この大垣北高同窓会、会報誌も今年で37号を発行することになりました。

永きにわたり発行し続けてくださった先輩方のご努力に感謝し、敬意を表しますとともにこれからの私たちもこれを継続し、更に発展させて読みやすく楽しんでいただけるような会報誌にしていかなければと決意を新たにしております。

昨年の会報はそれまでとはガラッと変わり、読みやすく面白くて一気に読んでしまった、と嬉しいお便りをたくさん頂戴し、事務局一同感激いたしました。今年は更に良くなったのではないかと自負しております。と申しますのも若い方たちがどんどん斬新な企画を出し、実行して作りあげてくださったからです。きっと楽しんでいただける事と思っております。

今年も総会と懇親会を十月九日(日)に予定しております。今まで永い間お世話になってきました青山荘での開催も今年が最後になりましたので、昨年にもまして大勢の方にお越しいただき楽しい会にしていきたいと思っておりますので、皆様お誘い合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

平成二十八年九月

大垣北高関東同窓会 会長 大石アケミ



平成27年度 総会にて 平成27年10月18日

幹事回生から

水谷 進 (十九回生)

前年幹事の川瀬清和先輩からの引継ぎでお手伝いをしています。

19回生は昭和24年・25年生まれで団塊世代の3年目。北高に入る1年前(昭和39年)は名神高速道路・東海道新幹線開通、東京オリンピック、1年生のときは北高もサッカー会場になった岐阜国体などがあり、いわゆる高度経済成長時代に青春時代を過ごしました。社会人となってからは仕事人間としてモーレツに頑張ってきましたが、2年前に前期高齢者の仲間入り。今はこれからの人生の楽しみ方を模索しているところです。

写真は同期世話役の生田良三君(杉並区在住)です。毎年5月の大垣祭りには必ず帰郷し、地元岐阜町の愛宕山車のお手伝いをしているとのこと。私も含め何人かの同期は、ここ数年のところで親が90歳以上で他界したことで、帰郷の回数も大幅に減りそうです。関係がだんだんと薄れていく中で、関東同窓会での交流は大垣の思い出を呼び戻してくれる良い

機会とと思っています。来年以降も楽しく参加していきますので、今後ともよろしくお願いいたします。



同窓会での立ち話

所 功 (十一回生)

平成24年3月に32年間務めた京都産業大学を定年退職。

その機会に一人娘の家族が住む小田原市へ移り住み、柏市にあるモラロジー研究所へ毎週一回出勤している。

その当初から同期の世話役大野馳君(小島小中学校の以来の親友)に、本会への参加を勧められたが、何となく気後れして3年半も経ち、やっと昨秋初めて出席

した。

行ってみればさすが同窓会。大石会長や同期生だけでなく、言葉を交わすごとに話が弾み、これこそ母校という故郷を共にすることのありがたさを実感した。宴会の最中、北高一回生(十歳も上)の増田茂樹先輩と話し込んでいたところ、若い人に、「同級生ですが…」と言われ、一瞬目眩がした。

しかし、その立ち話で大垣中学・高女が合併して岐阜県立の大垣高校になったこと、ところが僅か一年でGHQの命令により、通学地区ごとに北高、南高、揖斐高、本巢高校などへ分散させられたことなど、被占領下の体験を承ることが出来た。



ちなみに、私は生後間もなく父が招集を受けて戦死したので、中学を出たら家に就くつもりであった。しかるに、講和独立から5年後の昭和32年度進学時より学区制が西濃全域に広げられ、3年次の夏から俄勉強して、北高へ滑り込むことが出来たのである。もし小学区制が続いていたら、今日の自分はないと思われる。

なお、私は機械に弱いが、大垣にいる従弟（17回生）橋本秀雄君の協力を経て、一昨年（17回生）ホームページ（かんせいプラザ）を開き、気候なエッセイなどを載せている。それに同窓会のこともし触れたので、よろしければご笑覧いただきたい。

（平成二十七年十月二十日記）



新内節事始め

白石 周子（十七回生）

私、別の名を新内光千佳と申します。

新内節は江戸浄瑠璃と呼ばれ、新内流しと素語りをもって現在に到っております。私が新内節と出会ったのは三十年前、某保険会社に勤務していた頃、後に師匠となる栄派二代目新内光千之と親睦会の役員をやったのが縁でした。それ以降事ある度に「弟子にならない？」との誘いを断り続けていたら「会社ではアンタの方が偉いけど、辞めたら私が師匠だからね」の捨てセリフを残して彼女は会社を辞めました。私の方は「押しかけ師匠なんて聞いた事が無いですよ」等と憎まれ口を利いて別れました。私が会社を辞めて半年経った頃電話があり、「ねえ、暇なら遊びに来ない？」との事。軽い気持ちで行くと、「まあ、そこにお座りよ」「私の言う通り唄ってごらん」言われるままに30分。そして「来週から稽古においてネ」の御託宣。60の手習いより10年早く始めれば何とか物になるかもしれない。垂井町の生れ、曳山祭子供歌舞伎の浄瑠璃は



体に馴染んでいる筈との思いから今日まで20年近くを過ごしました。師匠は26年10月に逝去されたので、目下は師匠なしの状態ですが、光千佳なりの新内語りを目指し、精進致しております。10月末には垂井町の旧旅籠で「新内節の会」を演じますので、是非お立寄り下さい。



母校・校長先生を訪ねて

今年度四月より大垣北高の校長先生に就任された、ひるかわよしなか 蛭川義高先生にお時間をいただき、お話しを伺うことができました。

蛭川先生は、昭和六三年四月から平成十六年三月まで十六年間、教諭としても北高にお勤めでした。今回インタビューに伺った関東同窓会の大谷（五十四回生）も、蛭川先生に数学を教えていただいた一人です。

大谷・北高は以前にお勤めの頃と比べていかがですか。

蛭川先生…今の生徒は小学生の頃から英語の授業があり、昔に比べて英語に親し



みがあります。本校は、国からグローバル社会のリーダーとして活躍する人材を育てる、『スーパードグローバルハイスクール（SGH）』の指定を受け、今年で3年目を迎えました。1年次にはグループで、2年次には個別で国際的な課題を見つけて研究します。3年次はネイティブの授業を受け、英語でディスカッションするなどします。いずれも学年の最後には英語で論文を書いてプレゼンします。高校生の今からリーダーになることを想定し、国際社会に目を向け、世界で生きていくために、考える力や表現力をつけるのです。今年は大垣市から姉妹都市への生徒の派遣や、県から『国際バカロレア』の研究指定も受けています。

一方、時代は変化しても変わらないところもあります。私は高校生活の中で先輩後輩や仲間との絆を深めたり、規律やモラルやマナーを学んだりすることがとても大切だと考えます。北高は部活動等を通じてそういったことを学べる環境が脈々と続いていて、嬉しく思います。『誠

実・友愛・努力』の校訓を胸に、在校生は支え合い切磋琢磨しています。

学生時代に数学を教えていただいた蛭川先生の、熱く、スピード感のある授業さながらに、北高の『今』を教えて下さいました。ありがとうございました。

蛭川先生は、十月の大垣北高関東同窓会総会にお越しいただける予定です。母校のお話しを更に詳しくお伺いできると思います。楽しみにしててください。



私の在学エピソード

Q：大垣北高校 在学中の一番の思い出は？

- ◆ ヤンフェス出演。古い武道館に目張りをして思いっきり飛び跳ねた。(54 回生)
- ◆ 北高で初めて水泳で国体に出場できたこと。(10 回生)
- ◆ 広島・萩への修学旅行。同じく修学旅行中の東高の生徒と萩の町内で出会った。(38 回生)
- ◆ のど自慢大会で歌唱賞をいただきました。(38 回生)
- ◆ 体育祭を 4 組から 2 組にしようとした生徒会長が反対派に殴られていた。(48 回生)
- ◆ 1975 年のヤンフェスで、エマニエル夫人を男子クラス全員で上演した。(27 回生)
- ◆ 運動会の種目に仮装大会があり、僕たちは『黒人』だったので、チーム全員で顔に墨を塗った。結果、洗い落とすのに本当に苦労した。(1 回生)
- ◆ 1966 年にサッカー県大会で準優勝したこと。優勝は大垣工業。(19 回生)

Q：思い出の場所といえば？

- ◆ 校内の敷地内に流れていた川。(8 回生)
- ◆ 運動部のクラブハウスの横の合宿所。2 階建てになっており、春夏の合宿の特訓で筋肉痛になり、階段の昇り降りがえらなかった。(19 回生)
- ◆ 校庭の裏の食堂。早弁の友でした。(27 回生)
- ◆ 学校前のお店 サカイ？(48 回生)
- ◆ 河間の川口屋。寿がき屋のラーメンを食べてから帰るのが定番だった。(38 回生)
- ◆ プール。三学期初日のプールは水底に藻がいっぱい生えていたが、そこで一人底に足がつかないように泳いでいた。(10 回生)

Q：在学中一番うれしかったことは？

- ◆ ルーズソックスが流行っていたこと。(48 回生)
- ◆ 3 年間男子クラスだったので、卒業した時が一番うれしかった。(27 回生)

大垣北高 写真の履歴書



北高 8 回生の 卒業アルバムから (旧藤江校舎)



たこあげ大会 1975年 1月



大垣北高体育祭 1975年 10月



北高街道の様子 1986年



グラウンド雪景色



1986年 北高祭

安田電機暖房株式会社

代表取締役会長 **安田 隆夫**
(北高十九回生)

〒500-8488 岐阜市吉野町三丁目八番地
TEL・0581264181
FAX・0581262188

株式会社ケー・シー・エス

代表取締役社長 **天野 洋文**
(北高三十五回生)

〒2200003 東京都文京区小石川一丁目一十七
TEL・0316240105
FAX・0316240105

株式会社金蝶園

北野 香代
(北高十七回生)

〒501087 岐阜県大垣市郭町二丁目
TEL・0584178120
FAX・0584181186

アンダーソン・毛利・友常法律事務所

弁護士 **大河内 亮**
(北高四十八回生)

〒1070052 東京都港区元赤坂一丁目二番七号
TEL・0316888158
FAX・0316888168

一般社団法人
吉村やすのり生命の環境研究所

代表理事 **吉村 泰典**
東京岐阜県人会会長
慶應義塾大学名誉教授

〒1010093 東京都千代田区平河町一丁目一五
TEL・0313512156
FAX・0333512156

立川技術経営研究所

代表 **立川 敬二**
(北高九回生)

〒1040023 東京都港区白金六丁目一六番一七
TEL・0344217180

川西工業株式会社

代表取締役社長 **川本 裕明**
(北高四十五回生)

〒501305 岐阜県安八郡神戸町一七五三
TEL・0584127131
FAX・0584127180

安藤 武彦
(北高十三回生)

〒510133 神奈川県相模原市南区相南一丁目二四
TEL・0421788115
FAX・0421796163

矢橋工業株式会社

代表取締役会長 **矢橋 慎哉**
(北高十六回生)

〒501333 岐阜県大垣市赤坂町二七六
TEL・0584171100

清水弘之税理士事務所

所長 **清水 弘之**
(北高十三回生)

〒1040073 東京都港区三田五丁目一四
TEL・0315442118
FAX・0315442118

栄派新内節の会 主宰

しんない みつち か
新内 光千佳
(北高十七回生)

TEL・0901243715772
※お呼びがあれば何処でも出かけます。

株式会社フジメディアテクノロジー

取締役 **井上 武典**
(北高二十六回生)

〒1500004 東京都江東区青海一丁目一二十
TEL・0315500109
FAX・0315500109

アンダーソン・毛利・友常法律事務所

弁護士 **古田 啓昌**
(北高三十五回生)

〒1070052 東京都港区元赤坂一丁目二番七号
TEL・0316888130
FAX・0316888130

日電精密工業株式会社

取締役 **吉田 圭二**
(北高四十二回生)

〒501008 岐阜県大垣市三塚町三三六一
TEL・0584181163
FAX・0584181177

日本耐酸塩工業株式会社

代表取締役会長 **堤 俊彦**
(北高十七回生)

〒501506 岐阜県大垣市中曾根町六一番地
TEL・0584191163
FAX・0584191121

高木 光雄

(北高七回生)

〒450005 東京都大田区東雪谷五丁目二九
TEL&FAX・031372913897

公正証書遺言作成家族信託相談
松岡司法書士事務所

司法書士 **松岡 義明**
(北高十三回生)

〒101006 東京都中央区日本橋小網町一八番二十
TEL・0313366315
FAX・0313366714

日本リファイン株式会社

代表取締役社長
工学博士 **川瀬 泰人**
(北高二十七回生)

〒100005 東京都千代田区丸の内二丁目一
TEL・0313201133
FAX・0313201133

東京岐阜県西濃会

会長 **杉野 由和**

〒220004 東京都文京区関口三丁目一四
TEL・0313994116
FAX・0313994116
メール・tokyoghuseinokai@yahoo.co.jp

中村 航

(北高三十九回生)

URL・http://www.nakamura-kou.com/
メール・office@nakamura-kou.com

大垣弁でええでね〜!

・「ええて」・・・よろしいのですよ。

使用例…あんたも同窓会に来たらええて!みんな待つとるて!!

・「おたんちん」・・・間抜け。

使用例…あ〜!!同窓会の日にち間違えたげ〜!「それはおたんちんやな〜!」

・「ゴメヤース」・・・ごめんなさい。

使用例…あれ?あなた先輩やった?それはそれはゴメヤース…。

・「ばっか」・・・ばかり

使用例…なに〜、その話〜!ほんとうに北高は愉快な人ばっかやで〜。

・「いーなし」・・・言いつこなし。

使用例…どっちが悪いとかそんないーなし!はい、仲直り!!

・「いっぺん」・・・一回。

使用例…え?何って?もういっぺん言って!

・「ぎんばる」・・・頑張る

使用例…あ〜、もうこんな時間か…。サザエさん見て、明日からまたぎんばるか〜!

・「えーころかげん」・・・適当。

使用例…も〜!アンタほんとにえーころかげんな人やね〜、しっかりして〜な〜!

・「いがいがしる」・・・チクチクする

使用例…今年の秋に買ったこのセーター、なんかいがいがしるな〜。買って失敗やったわ〜!

大垣弁ショートショート

【ピン札の禍】

ある日、大垣人と大分人が一緒に散歩していると、前方の路上に新札らしき千円札が。

「あ!千円おってる!」と大垣人。

すると大分人がお札を拾い上げ、

「いや、おつてない!これはピン札じゃけ!」と。

大垣人がなおも「な〜にや、おつとつたんやろ!」と言い返すと、

大分人も負けじと

「いんね、おつとねえ!」

と張り合います。

この勝負、どちらが先に折れるのでしょうか?

【ハナゴエの禍】

貧しい大垣人が連れの連れのツテで、貧しき三重人の所に転がり込んだ。次の日、煙草を切らした風邪気味の三重人は、大垣人に完全な鼻声で命令した。

「お〜い、新入り!タバコカッテコイ!」

「お金くれたら買ってくるに」と大垣人。

「お金があったらコウテコイって言うさ、ないからタバコカッテコイ(借)って言いよるんじゃが」

やっそこさワケは分かったものの、どうにも業腹な大垣人は腹の中で愚痴った。

「自分で借りにイキツシヤええがや、チヨウスイテ、勝手に先輩風吹かすな!」

戻ってきた大垣人、先輩の三重人の掌にタマゴを一個ひよっこりとのせた。

途端に先輩の手から卵つぶてが飛んだんやるか、後輩がうまく煙に巻いて切り抜けたんやるか、さあてどっち?